

阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I



感恩の念と奉仕の真業の

ほかに意義ある生活はなし

【尊師 出口日出磨】

教主さまお作 金竜海鉢泉釉引出盃
金竜海土／鉢泉釉（本宮山梅十月宮宝座松）

私たちの出来るご神業

大本総代 中島 浩

私たちがなすべきご神業とは何であるかを考えてみますと、ご神さまのために私たちが行う仕事や儀式ではないでしょうか。

大本においては「世の立替え・立直し」を目指す活動全般がご神業であると拝察いたします。「世の立替え・立直し」とは、現在の乱れた世の中（悪の世）を、神さまが望まれる理想の世、すなわち地上天国・水晶の世へと変革していくことだと思います。

そのためには、国祖・国常立尊さまのご啓示である開祖さまの「お筆先」や、聖師さまの『霊界物語』に示されたみ教え、また歴代教主・教主補さまのご教示に基づいた行動が重要となります。例えば、私たちが実践する様々な活動——各祭典の執行や参拝はもとより、人類愛善活動、世界連邦運動、美術、書道、能楽、茶道といった広範囲な社会・文化活動に至るまで、全て神さまの御心に沿うご神業ではないでしょうか。つまり、ご神業は私たち大本信徒一人ひとりの信仰生活から、世界全体の平和と理想世界（ミロクの世）建設に到るまで、神さまのご意志を実現するために行うあらゆる実践的な取り組みだと思えます。

「黄金の玉が光り出したら、世界中が日の出の守護となりて、神の神力は何程でも出るぞよ（『大本神諭』第一巻）」とのお示しがあります。教主さまが折々にご教示くださいますご挨拶等を拝聴させていただくたびに、神さまのご神業が急ピッチで進んでいることを実感します。また最近では、世界の各界における著名な方々のお働きにより、大本のことが世に広く知られるようになってまいりました。

大本弾圧事件から現在に至るまで、信仰を守り伝えてくださった諸先輩方の苦勞の上に今の私たちがいることを忘れず、そのご恩に感謝しつつ、今一度、ご神意に沿うよう深く考え、信徒として今できることを最大限に努めさせていただきます。教主さまのもと、皆さまと心一つにして、ミロクの世建設のご神業にお任せさせていただきますましよう。



2月の東光苑月次祭を執行

2月の東光苑月次祭・豊年祈願祭並びに市杵島姫命例大祭は2月8日午前10時30分から、齋主・橋本伸作東京宣教センター長のもと執行され、160人が参拝した写真真左。

祭員は各主会青松会女性会員と大本愛善学苑女性の2人が、少年祭員は、深津楽さん、小谷香澄さん。伶人は二絃の会関東支部、大本神諭拝読は橋本センター長が担当。東光庵では、薄茶接待が行われ、神奈川主会が担当した写真真下。

祭典後、橋本センター長があいさつ。引き続き、大本愛善学苑の穴井賢太郎学苑長と学苑生らがあいさつを行った写真真下。

また、1階ロビーでは山梨主会によるバザー、農事組合法人大本が収穫した「チカラ野菜」の販売、青年部による南米青年訪日交流支援の梅干しバザーが、3階ラウンジでは青松会による味噌汁バザーが行われた。



聖地参拝ツアー
～綾機神社地鎮祭～

3月30日(月)～4月1日(水)

3月30日(月) 募集人員 30人まで
12:00 東光苑 集合 参加費 15,000円
12:30 東光苑 発着
20:30 天恩郷 着

3月31日(火)
08:20 綾部・梅松苑へ移動
09:40 二代教主毎年祭 参拝
12:30 綾機神社地鎮祭 参拝
13:30 直会
14:30 鶴山みろく村 教主さまお作品窯出し
16:00 天恩郷へ移動
17:00 天恩郷 着
19:00 懇親会



4月1日(水)
08:30 天恩郷 発
18:00 東光苑 着

- 参加費は東京⇄亀岡・綾部の往復交通費、聖地での宿泊並びに食費、研修費を含みます。
- 移動中の食事等は含みません。
- 新幹線でご移動をご希望の方はご相談ください。

申込先 〒110-0008
東京都台東区池之端 2-1-44 大本東京本部
Tel 03-3821-3701 Fax 03-3821-5283
Mail k-nishiyama@oomoto.or.jp【担当・西山】

締切 3月20日(金)

正体山60周年記念祭典参拝

日時 5月24日(日) 午前11時より正体山現地で祭典執行
※一宮浅間神社で遙拝も可能

祭典予定 08:30 一宮浅間神社受付
11:00 正体山60周年記念春季祭典
12:00 祭典終了
13:30 直会・解散

移動手段 市川大門駅より一宮浅間神社まで徒歩15分
神社から現地まで徒歩約2時間
※足に自信のない方は神社から途中まで車で
お送りし、その後山道を20分程登ります。

服装 運動靴(現地参拝される方)、帽子、長袖、長ズボン、軍手など素肌を出さない服装

申込 名前、所属機関、連絡先、現地までの交通手段、参拝形式(現地参拝 or 遙拝)を愛善宣教課(担当・西山)まで電話又はFAX、メールでお申込みください。
Email: k-nishiyama@oomoto.or.jp
Tel: 03-3821-3701 / FAX: 03-3821-5283

申込締切 3月31日(火)



祭典後の大本愛善学苑によるあいさつ



東光苑オンライン講座

4月25日(土) 19:00～

鉢伏山と八力の神

講師：齊藤 泰 (教学研鑽所事務局主幹)



「^{たじま}但馬にはどえらい尊い神さまが鎮まっているから早く開いてくだされよ」と、開祖さまが予言されていた^{はちぶせやま}鉢伏山。その山開き(昭和21年5月)から今年で80周年。「^{あけ}陸の龍宮の奥の宮」とも示されている霊場の歴史などをご紹介します。

大本東京本部ホームページをご覧ください！

4月 東光苑祭典・行事予定

12日(日) 午前10時30分

東光苑春季大祭

18日(土) 午前10時

大本いろは研修会(新入信徒研修会)

25日(土) 午前11時

報恩感謝の集い(天地のご恩と食作法)

25日(土) 午後7時

東光苑オンライン講座(配信)

講師 鉢伏山と八力の神
齊藤 泰
(教学研鑽所事務局主幹)

29日(祝・水) 午前10時30分

四代教主毎年祭(25年)